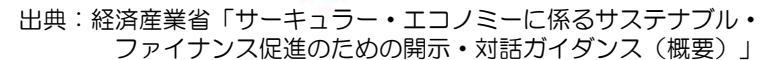
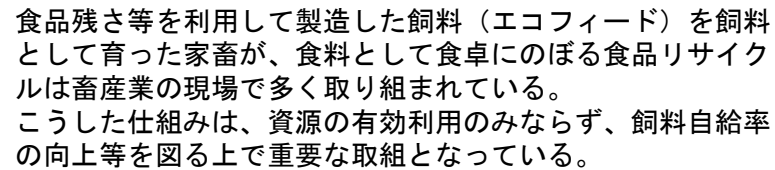


- ## 【サーキュラーエコノミーとは】



【エコフィードの取組事例】



19

- ## 【「ゼロカーボンおおさか」に向けた取り組み】



出典：大阪市HP「国産木材を積極的に活用し、大切な森林を守りましょう！」

【ブルーカーボンのメカニズム】



出典：国土交通省HP「ブルーカーボンとは」

社会変化 日本における食糧供給能力の危機

- ・日本は農産物の輸入額が多く、小麦や大豆、牛肉などの主要農産物は特定の国への依存度が高くなっている。
- ・干ばつ等の大規模自然災害や異常気象等の影響により国際的な食料生産の不安定性が危惧されるほか、日本においては農地面積が減少、農業就業者が高齢化・減少しており、**将来の安定的な食料供給が不安視**されている。

【農産物の輸出額-輸入額の比較（2012年）】



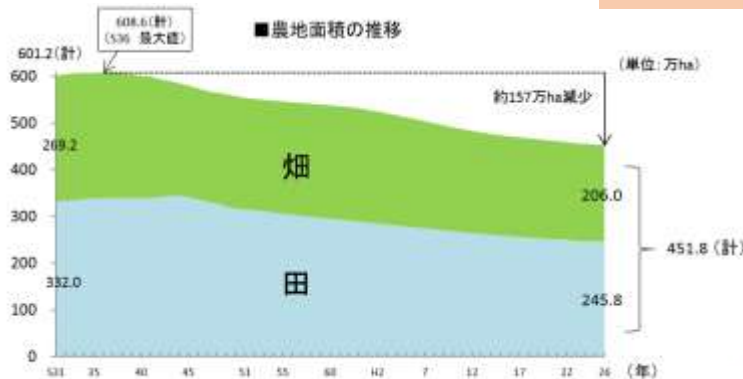
輸入が多く、
特定の国への
依存度が高い

【我が国の主要農産物の国別輸入割合(2014年)】



資料：農林水産省「農林水産物輸出入概況」

【農地面積の減少（全国）】



資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」

日本では農地、
農業就業者減少

【農業就業者の減少・高齢化】



資料：農林水産省「農林業センサス」、「農業構造動態調査」(総務省統計局)
注1：高齢的農業従事者とは、自営農業に主として従事した世帯員のうち、専任性者として主に自営農業に従事している者を指す。
注2：高齢的農業従事者数は、平成元年までは全農業者、平成2年以降は販売農業者を統計対象とした数値。
注3：雇用者(常雇い)とは主に農業経営のために7ヶ月以上の期間を定めて雇った人を指す。

出典：知ってる？日本の食料事情～日本の食料自給率・食料自給力と食料安全保障
(平成27年10月) 農林水産省

社会変化 多様な主体、公民連携による社会づくり

・住民、NPO、企業等の民間主体による活動形態が多様化・高度化し、公共的価値を含む領域の範囲が広がっており、このような**多様な主体、公民連携による活動をさらに進めていくための環境整備**が求められている。

【大阪市における公民連携事例「御堂筋将来ビジョン」における公民連携】

- 御堂筋将来ビジョン：車中心から人中心のみちへの空間再編をめざし、今後の御堂筋や公民連携したまちづくりのあり方など、御堂筋がめざすべき姿を示したもの。
- 短・中期目標として「側道歩行者空間化」、長期目標として「人中心～フルモール化」を掲げている。「側道歩行者空間化」の取り組みとして、公民連携体制を構築し、利用推進に向けた清掃管理等の維持管理や、花植え活動を通じた美しい街並みの創出を進めることとしている。



みどりを活用した取り組み事例



《民間における都市部での農業体験施設の提供》 ■六本木ヒルズ屋上庭園

出典：六本木ヒルズHP「屋上庭園の取り組み」



《民間の屋上庭園で生物多様性に配慮した緑地緑地整備》

■三井住友海上火災保険株式会社

駿河台の緑地とECOM駿河台（東京都千代田区）

出典：SEGES認定サイト「そだてる緑一覧」



2020年の目標樹形
(破線で表示)

その時期の剪定で
目指す樹形

剪定にあたっての注意事
項を具体的に列挙
(残すべき主枝を選択し
て残りの枝を切除する、
など)

維持管理計画書例（靖国通り、スズカケノキ）

《街路樹の樹冠拡大による夏の暑さ対策》

（東京都では東京オリンピック2020大会に向け、マラソンコースとなる路線や主要競技会場までのアクセスルートとなる路線について、夏の強い日差しを遮る木陰を確保するため、樹形を大きく仕立てる計画的な剪定を進めてきた）

出典：東京都環境局HP「東京2020大会に向けた東京都「暑さ対策」推進会議（第1回）資料」

みどりに求められる役割の変化

持続可能な社会の目標（SDGs）を支える役割の重視（カーボンニュートラル、循環型経済）

食糧危機に対応するみどりの確保

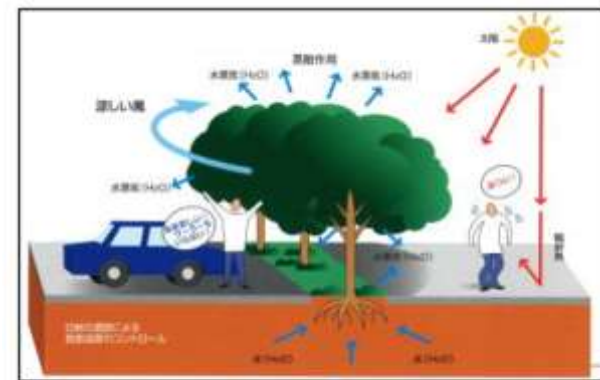
都市における生態系の下支え

植物の持つ機能、存在効果を最大限に発揮（樹冠による温度低減効果等）



大阪府・大阪市の共同提案が「SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業」に選定

出典：大阪市HP「SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業の概要」



出典：緑の情報シート

街路樹がもたらす効果

出典：江戸川区街路樹指針「新しい街路樹デザイン」